



2010年法学部第4問

4 a を正の実数とし、関数 $y = x^2 + a$ のグラフを C とする。 C 上の点 P において C に接線 l をひき、 l と $y = x^2$ のグラフの交点を Q , R とする。 Q の x 座標を α , R の x 座標を β とするとき、 $|\alpha - \beta|$ は P の取り方によらないことを証明せよ。